

発行:2026年4月21日

「ジャパントラックショー2026」に DUNLOP ブースを出展

DUNLOP（社名：住友ゴム工業(株)、社長：國安恭彰）は、2026年5月14日(木)から16日(土)まで、パシフィコ横浜で開催される日本最大のトラック関連総合展示会「ジャパントラックショー2026」にブースを出展します。



ブースイメージ

■出展テーマ「お客様の課題解決へ DUNLOP ができること」

ブースでは運送事業者様向けの「ECO SMART PLAN(エコスマートプラン)、以下 ESP)」を中心にご紹介します。

ESPは、安全運行を支える商品ラインアップ、タイヤ交換や定期点検を一括管理するフルメンテナンス、車両状態をリアルタイムで可視化するデータソリューションを組み合わせたパッケージプランです。コスト最適化、業務効率化、安全性向上、環境負荷低減に向けた取り組みをワンストップで提供することにより、運送事業者様の課題解決を総合的に支援します。

さらに、タイヤ、車両、路面の状態を検知する独自のセンシング技術「センシングコア」やサステナブル原材料の活用など、持続可能な物流の未来を見据えた先進技術をご紹介します。

<展示内容>

ソリューション起点の商品開発	タイヤ寿命の向上・省メンテナンス・作業時間の短縮を追求した商品ラインアップ。
見守りサービス (TPMS・ESP3.0)	空気圧・温度管理センサー(TPMS※)と、リアルタイムの空気圧・温度情報や点検結果を一元管理するシステム「ESP3.0」。
点検・サービス	全国のサービス網を活かしたタイヤメンテナンス体制と、専用システムを活用した点検サービス。
センシングコア	タイヤの空気圧、摩耗状態、荷重、路面状態、車輪脱落予兆などを検知する独自のソフトウェア技術。
更生タイヤ	走行により摩耗したトレッドゴム(路面と接する部分)を新しく張り替えて、再使用するタイヤ。
サステナブル原材料	カーボンニュートラルの実現に向け、サステナブル原材料を活用した商品開発の取り組み。

※Tire Pressure Monitoring System

■開催概要

会 期：2026年5月14日(木)～16日(土)

会 場：パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

ブース位置：A-13

<ご参考>

「ECO SMART PLAN(エコスマートプラン)」 <https://truckbus.dunlop.co.jp/advantage/ecosmartplan.html>

「センシングコア」 <https://www.srigroup.co.jp/saiyou/technology/sensing.html>

当社は2026年より、コミュニケーションブランドをDUNLOPに統一しました。

DUNLOPは、「挑戦を支える安心」「期待を超える体験」「限界への挑戦」という3つの提供価値を、すべての商品・サービスで体現し、革新的な体験を通じて世界中の人々にポジティブな感情を生み出すことを追求していきます。

ブランドステートメント「TAKING YOU BEYOND」には、挑戦するすべての人々の可能性を広げ、その先へ導く存在であり続けるという想いを込めています。



以上